

「空間構造の最新動向から将来展望へ」

2015年 11月 21日 (土) 13:00 ~ 16:00

名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S-301教室

要予約・参加無料

本講演会では、日本建築学会 (AIJ)・東海支部と文部科学省「21世紀型自然災害のリスク軽減に関するプロジェクト (NDRR; 名城大学)」の共催で、RC と木質の空間構造に関する最新の話題提供を行います。NDRR は文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業として採択され、現在 4 年目後半を迎え、今回の講演会に関連する「大空間建造物の耐震安全性評価による震災リスクの軽減」のサブテーマを含む 5 つのサブテーマで研究が進められています。

プログラム・講師

◆ 主旨説明

武藤 厚 (AIJ 東海支部、NDRR)

◆ 最新のコンクリートシェル (その1、「豊島美術館」)

小松宏年 (小松宏年構造設計事務所、佐々木睦朗構造計画研究所OB)

◆ 最新のコンクリートシェル (その2、「MIHO 美学院中等教育学校ーチャペル」)

高見澤孝志 (ハシゴタカ建築設計事務所、中田捷夫研究室OB)

◆ 最新の木質系空間構造 (その1、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」)

金田充弘 (アラップ) ~構造設計について~

岩本 聡 (戸田建設) ~施工について~

◆ 最新の木質系空間構造 (その2、「ATグループ本社 北館」)

北川昌尚 (竹中工務店名古屋支店設計部)

● <話題提供> デジタルファブリケーションの実際と建築への応用可能性

横山将基+山下 健 (TAB)

● <ミニ PD> 講演者、加藤史郎 (元 AIJ シェル空間構造運営委員会主査)、大森博司 (同左) モデレータ: 武藤 厚 (前出)、司会・記録: 大塚貴弘 (名城大学)

※敬称略



主催: 日本建築学会東海支部、名城大学自然災害リスク軽減研究センター (NDRR)

後援: JSCA 中部支部

申込方法: 件名に「空間構造セミナー参加希望」とし下記へメール

申込・問合せ: 名城大学・武藤研究室 担当: 長谷川 (amlab21@gmail.com)